はじめに

このテキストは、高校2年生の夏に集中的に学習するために作られています。「高校2年の夏」といえば、まさに英語の応用力をつけるための基本事項を固める時期と言えます。今まで学んできた基礎事項を総合し、実戦の場に生かすためには、数多くの問題にあたり、解決し、その手順をつかんでいくことが大切です。その意味で、総合力が要求される「英語構文」を学習することは、まさに応用力養成にかなったものと言えます。

このテキストで扱う項目は「SVの発見」「時制の研究」「無生物主語構文」「名詞構文の研究」「関係詞の研究」の5項目です。これらの項目は、これまで学習した内容を総合し、文法、作文、読解の力を十分に伸ばすことのできる項目です。英語の構造を理解し、応用力を高めるためにも、このテキストを使いこなしてください。

「高校2年の夏」という時期に、みなさんが充実した学習をし、応用力をつけるためにこのテキストが役立つことを願っています。

構成と活用法

本テキストは、次のように構成されています。

- ▶要 点 整 理 豊富な例文と解説で理解を深めます。内容を十分に理解し、問題を解く ための糸口をつかみましょう。
- ▶確 認 問 題 要点整理にある基本事項を確認する問題です。解けない問題があれば、 要点整理を読み直しましょう。
- ▶演 **習 問 題 A** 基本的なレベルから入試レベルの問題を取り上げています。自分の理解 の程度をはかることができます。
- ▶演 **習 問 題 B** 解釈, 読解問題を中心に構成しています。ある程度の学習を積んでいる 人にも十分な手応えのある問題をそろえました。

第 1 講 SVの発見

1 〈S+V+O+C〉の文の目的語(O)と補語(C)は〈主語+述語〉の関係にある。

My father painted **the roof green**. (父は屋根を緑色に塗った。)

解釈のポイント the roof(O) と green(C) は、the roof is green が成り立つことから \langle 主語+述語 \rangle の関係であることがわかる。

<類例≫ 1. We chose Brandon captain of our football team.

(私たちはブランドンをフットボールチームのキャプテンに選んだ。)

2. My mother likes to keep **the house clean**.

(私の母は家をきれいにしておくのが好きだ。)

3. She left **the water running** after doing the dishes.

(彼女は皿洗いをした後, 水を出しっぱなしにした。)

4. What do you call this animal in English?

(この動物を英語で何と言いますか。)

5. I smelled **something burning** when I woke up.

(私が目を覚ましたとき、何かがこげるにおいがした。)

- 2 〈知覚動詞+O+C〉, 〈使役動詞+O+C〉の場合も, OとCは〈主語+述語〉の関係にある。
 - (1) He saw **the girl give** her seat to the elderly man.

(彼はその少女が年配の男性に席を譲るのを見た。)

(2) I heard **him playing** the guitar by the window.

(彼が窓のそばでギターを弾いているのが聞こえた。)

(3) His wife's support made him succeed.

(彼の妻の支えで彼は成功した。)

(4) I need to have my computer repaired.

(私はコンピュータを修理してもらう必要がある。)

解釈のポイント すべての文で O と C が〈主語 + 述語〉の関係になっていることに注意する。C には動詞の原形や、現在分詞、過去分詞が用いられる。

〈類例〉 1. I felt **the house shake** violently last night.

(私は昨夜,家が激しく揺れるのを感じた。)

2. He noticed **the door unlocked** when he came home.

(彼は帰宅したとき、ドアの鍵がかかっていないことに気づいた。)

3. We listened to **the birds singing** happily in the forest.

(私たちは森の中で鳥たちが楽しそうにさえずっているのに耳を傾けた。)

4. In those days our parents made **us go** to bed at nine.

(当時, 私たちの両親は私たちを9時に寝かせた。)

5. My sister had **her hair cut** yesterday.

(姉は昨日髪を切ってもらった。)

- 3 不定詞とその意味上の主語は〈主語+述語〉の関係にある。
 - (1) The teacher advised **me to eat** breakfast on the day of the examination.

(先生は私に、テストの日は朝食を食べるように勧めた。)

(2) This is a magazine for **young businessmen to read**.

(これは若い実業家が読む雑誌だ。)

(3) It was careless of **you to have left** such an important document in the taxi.

(そのような大切な書類をタクシーの中に置き忘れたとは、あなたは不注意だった。)

解釈のポイント $\langle V+O+to \sim \rangle$ の文では、O が不定詞の意味上の主語となる。また、不定詞前の for ... や of ... も不定詞の意味上の主語を表す。

- (1) me と to eat が〈主語+述語〉の関係となる。
- (2) young businessmen と to read が〈主語+述語〉の関係となる。
- (3) you と to have left が〈主語+述語〉の関係となる。careless のように人の性質を表す形容 詞の後では、意味上の主語を表すのに of を用いる。
- <類例≥ 1. I asked her to come to my sister's birthday party.

(私は彼女に姉の誕生日パーティーに来てくれるように頼んだ。)

2. It is important for **us to go** abroad and **learn** other cultures. (私たちが外国に行き,他の文化を学ぶことは大切だ。)

 $\boldsymbol{3}$. John spoke slowly enough for $\boldsymbol{children}$ to $\boldsymbol{understand}.$

(ジョンは子供たちにわかるようにゆっくり話した。)

- 4. It was very brave of **him to go** into the house on fire and **save** the baby. (燃えさかる家に入り、赤ん坊を助けたとは、彼は非常に勇敢だった。)
- 5. It is kind of **you to help** the old woman cross the road. (おばあさんが道路を横切るのを手伝うとは、あなたは親切ですね。)
- 4 動名詞・分詞とその意味上の主語は〈主語+述語〉の関係にある。
 - (1) I don't like **your**[**you**] **smoking** in our room.

(私はあなたが部屋でたばこを吸うのを好まない。)

(2) **His passing** the exam pleased his family.

(彼が試験に合格したことに彼の家族は喜んだ。)

(3) All things considered, the prices were reasonable.

(すべてを考慮すると、その価格は手ごろだった。)

(4) Generally **speaking**, men are taller than women.

(一般的に言って、男性は女性よりも背が高い。)

解釈のポイント 動名詞や分詞の前に、その意味上の主語を明示することがある。

- (1) your[you] は smoking の意味上の主語で、your[you] と smoking が〈主語+述語〉の関係となる。動名詞の意味上の主語は、前に所有格または目的格を置いて表す。
- (2) His は passing の意味上の主語で、His と passing が〈主語+述語〉の関係となる。動名詞が文の主語の場合、意味上の主語に目的格は使えない。
- (3) considered は consider 「~を考慮する」の過去分詞。All things はこの意味上の主語で、All things と considered が〈主語+述語〉の関係となる。
- (4) 分詞の前に意味上の主語は与えられていないが、we, you, one などの一般の人を示す場合には省略される。
- <類例≫ 1. There is strong possibility of their [them] helping us.

(彼らはきっと私たちを助けてくれるはずだ。)

2. I can really understand **his**[**him**] **composing** those kinds of music. (彼がそのような種類の曲を作ったことを、私は本当に理解できる。)

3. **The wind blowing** hard, I couldn't go out last night.

(風が強かったので、昨夜は外出できなかった。)

4. **Her aunt having left** the room, she opened the letter from him.

(おばさんが部屋を出て行ったので、彼女は彼からの手紙を開いた。)

5. **Talking** of music, what kind of songs do you like best?

(音楽と言えば、どんな種類の歌が一番好きですか。)

5 付帯状況の with の後は〈主語+述語〉の関係にある。

(1) She read the book with **tears running** down her cheeks.

(彼女は頬に涙を流しながらその本を読んだ。)

(2) The man sat on the bench with **his legs crossed**.

(その男性は脚を組んでベンチに座っていた。)

(3) You must not speak with **your mouth full**.

(口にものをほおばって話してはいけない。)

(4) Ben came into the classroom with **some books under his arm**.

(ベンは数冊の本を脇に抱えて教室に入ってきた。)

解釈のポイント 〈with + 名詞 + 分詞〔形容詞・副詞(句)〕〉の形の場合, 名詞と分詞〔形容詞・副詞(句)〕は〈主語 + 述語〉の関係となる。

<類例≫ 1. He got out of the car with the engine running.

(彼はエンジンをかけたまま車から出た。)

2. My grandmother listened to my story with her eyes closed.

(祖母は目を閉じて私の話を聞いた。)

3. She fell asleep with **the light on**.

(彼女は電気をつけたまま眠ってしまった。)

4. He was standing with his hands in his pockets.

(彼はポケットに手を入れて立っていた。)

6 〈所有格+抽象名詞〉で〈主語+述語〉の関係になることがある。

We hope for our children's happiness.

(私たちは子供たちの幸せを望んでいる。)

解釈のボイント 名詞・代名詞の所有格の後に名詞がきて、「子供の幸せ」→「子供が幸せになること」というように〈主語+述語〉の関係になる。

《類例》 1. The doctor's quick arrival brought about his speedy recovery.

(医者がすばやく到着したので彼は早く回復した。)

2. Thanks to **her kindness**, I enjoyed living in America.

(彼女が親切にしてくれたおかげで、私はアメリカでの生活を楽しんだ。)

7 〈抽象名詞+of+名詞〉で〈主語+述語〉の関係になることがある。

I realized the difficulty of learning how to speak Chinese.

(私は中国語の話し方を習うのが難しいということがわかった。)

解釈のポイント 文字通り解釈すれば「中国語の話し方を習うことの難しさ」だが、learning how to speak Chinese と the difficulty には〈主語+述語〉の関係があるので、「中国語の話し方を習うのが難しいこと」と訳す。

<類例≫ 1. I still remember the excitement of speaking in front of many people on the stage.

(私はたくさんの人々を前に舞台上で話したときに興奮したことをまだ覚えている。)

2. I'm happy to hear the success of new business you started last year.

(私はあなたが昨年始めた新しいビジネスが成功したと聞いてうれしい。)

3. She had not known **the joy** of **life** until she met him.

(彼女は彼に会うまで人生の喜びを知らなかった。)

確認 問題

1 2	欠の日本文に合う英文になるように、()に適切な語句を選び、記号で答えなさい。
$\square(1)$	彼のお母さんは彼の靴下を洗ってきれいにした。
	His mother washed ().
	ア him his socks $\ \ $
$\square(2)$	その男性が建物から出てくるのを私たち全員が見た。
	All of us watched the man () out of the building.
	ア come イ has come ウ to come エ would come
$\square(3)$	私は彼が電話で話しているのが聞こえた。
	I heard () on the phone.
	ア him to talk イ he is talking ウ him talking エ him talked
$\square(4)$	父は私に事業を継いでほしいと思っている。
	My father wants () over his business.
	ア I'm taking イ me to take ゥ me take エ me taking
<u></u> (5)	母が忙しかったので私は夕食を作った。
	() busy, I cooked dinner.
	ア Being イ My mother has been ゥ To be my mother エ My mother being
\square (6)	彼女は目に涙をためて私の話を聞いてくれた。
	She listened to me () her eyes.
	ア with tears イ in tears with ウ with tears in エ and tears
$\square(7)$	ご親切にありがとう。
	Thank you for ().
	ア you are kind イ your kindness ウ your kind エ kind you
<u>(8)</u>	その映画が成功して彼はスターになった。
	The () the film made him a star.
	ア success of イ succeed of ウ succeeding エ succeeded
•	
	欠の日本文に合う英文になるように,に適切な語を書きなさい。
<u></u> (1)	ウィルソン夫妻は彼らの赤ちゃんをメアリーと名付けた。
(a)	Mr. and Mrs. Wilson named
<u>(2)</u>	弟にあなたを駅で出迎えさせます。
	I will my brother you at the station.
<u></u> (3)	私は彼女が通れるように脇へ寄った。
	I stepped aside pass.
<u></u> (4)	私は彼が試験に合格すると確信している。
	I'm sure of the exam.
<u></u> (5)	それらの窓が閉まっていても、部屋はまだ寒かった。
	Even with, the room was still cold.
<u></u> □(0)	私は彼女の幸せを願っている。 Lhopo for
[](7)	I hope for 彼はその山に登るのが難しいことをわかっている。
$\square(7)$	□又は、(^/□ (○豆 ❷ ^/ / /))

He is aware of the _____ _____

the mountain.

	演 習 問 題 人
1 2	────────────────────────────────────
_	Mrs. Smith had the porter () her baggage.
	ア have イ had ウ having エ had had
(2)	Mr. Hill will () you ride his new bicycle.
	ア borrow イ let ゥ get エ lend
(3)	I will get my tailor () a new suit.
	ア made イ make ゥ making エ to make
(4)	It was careless () you to forget your homework.
	ア or イ of ゥ with エ to
(5)	We saw a man () the room.
	ア enter イ entered ゥ enters エ to enter
(6)	I am sure of () back safe and sound.
	7 your son comes 1 your son's coming
	ウ your son will come エ your son to come
(7)	I heard the word "help" () in a strange voice.
	ア repeat イ repeating ウ to repeat エ repeated
(8)	We will go on a picnic, weather ().
	ア permit イ parmits ウ permitting エ permitted
(9)	(English since his childhood, he is a good speaker of English.
	ア Teach イ To teach ウ Teaches エ Taught
(10)	The boy was proud of his father () the first prize.
	ア win イ won ウ winning エ being won
(11)	She's always very impatient and can't stand ().
	ア to have waited イ to have been waited ゥ have to wait エ having to wait
2 1	各文の下線部を分詞構文にしなさい。
(1)	Because he did not want to fail the test, he studied without sleeping.
(2)	Bill came to my sister, and asked her to dance with him.
(3)	If you turn to the right, you can find the movie theater.
(4)	Because the elevator was out of order, all of us had to walk.
(5)	Because I had heard the joke many times, I could not laugh.

When they are seen from the sky, the cars look like toys.

If we judge from the look of the sky, it is going to rain soon.

(6)

(7)

3	日本文に会さ	盆文にたる	トうに	語句を並べかえ	たさい
3	ロ本义に言う	/光又になる	ありに.	詰りて业へかん	みつい

- (1) うそをつくことは悪いことだ。(a / tell / wrong / it / to / lie / is).
- (2) 私たちが友達をたくさん作ることは大切なことだ。 (to/us/a lot of/is/make/important/for/friends/it).
- (3) かさをバスに置き忘れるとはぼくも不注意だった。 (careless / my umbrella / was / leave / on the bus / me / to / it / of).
- (4) 北国の人々は春がくるのを待っている。
 (waiting / people / come / spring / to / in the north / for / are).
- (5) 私はあなたに健康のために禁煙してほしい。
 (your health / to / smoking / you / for / stop / I / want).
- (6) 彼らが生きて帰ってこようとは、だれが思っただろう。 (of / have / coming / who / thought / back / would / them) alive?
- (7) 彼女の部屋はいつだってきれいに片付いているよ。 (keeps / in / order / her / room / she / always / good).
- (8) 口に物を入れたままで話すのはやめなさい。〈1語不要〉 (mouth / talk / full / your / is / don't / with).
- (9) いつお客様にこの招待状をお送りしましょうか。〈1語補充〉 When do (invitations / send / to / these / want / you / me) our customers?
- (10) 新しい装置があるから、その仕事は1時間で終わる。 (the work / helps / an hour / the new equipment / us / finish / in / to).
- (11) 天気が悪くて、私たちは止むを得ず計画を変更した。(us / the / change / bad / plan / forced / weather / to / our).
- (12) 彼女はなんだか車の調子が悪い気がした。(wrong/go/car/felt/something/her/she/with).
- (13) 君にショートカットは似合わないと思うよ。I don't (to / it / your hair / you / cut / short / suits / think / have).
- (14) こんな嵐の中を出かけるとは、君も大ばかだったな。〈1語不要〉 (was/storm/you/in/for/very/it/to/this/go/of/foolish/out).











演 問 題 B

↑ 次の英文を日本語に直しなさい。

	She belonged to another generation and didn't believe in all that nonsense about everything that stes good being bad for the teeth.
	received a letter from the headmaster today telling me something very important. During your t exam, someone saw you looking on someone else's paper and reported you.
of	We accustomed him to the noise of waves by letting him play for an hour at a time just out of sight them; then we took him to where he could see them, and made him notice that after coming in
-	ey go out again.
	English has an imperfect relationship between sight and sound. Our alphabet contains 26 letters; andard' British English has over 40 sounds, with dialects and non-British speech adding more.
	The advancement of blacks in the United States, from the position of slaves to that of proud and ual citizens, has been slow. The black man's hopes have often ended in despair.
wit	f someone tells us to go into the garden and see if we can find anything, he is setting us a task thout an ending. But if he tells us to go into the garden and find some strawberries, we can do the quickly, efficiently and enjoyably. It is the same with reading.
-	
ba	know many foreign residents in England who, after staying in the country for many years, can rely make themselves understood, and must certainly be incapable of appreciating those beauties literature which are dependent upon arrangements of sound.
in	In those days the voyage to India was a part of British forklore. From the moment of setting foot the ship, the young man had entered his new life. Practically all the passengers were destined for vice in India, many of them being old hands setting back after home leave.
_	

example, the Japanese — have a keener sense of distance than people used to measuring distance in miles — for example, the Americans. Kilometers measure distance in smaller units.
② 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。
Archaeology is the study of the past through the remains of old civilizations. Although history studies the past through writing, archaeology studies it by the things (①).
Using things dug up or found as the main source of data, archaeology allows scholars to study
societies which did not have any form of writing, as well as those which did. (civilizations / past /
5 archaeologists / almost anything / help / understand / can): foundations of buildings show what sort of
houses people (4); ancient tools indicate how they (5); animal bones and plant remains tell
what they (⑥). (1) なぜ() (⑥ (⑥ (~) ~) と がわれる (
(1) 空所①, ④, ⑤, ⑥にそれぞれ最も適切な語(句)を次から選び, 記号で答えなさい。 (ア) worked (イ) studied (ウ) ate (エ) left (オ) lived in
①
(2) 下線部②を日本語に直しなさい。
(3) ③の()内の語を意味が通るように並べかえなさい。
⑤ 次の英文を読んで、下線部(1)~(4)を日本語に直しなさい。
A moment or two later the train began to move. Anne waved her hand and shouted farewell, and
Brent leaned out of the window and waved, too. The platform receded quickly, and the station and the
waving figure of Anne vanished from sight. The train began to pass through the forest and the
sunlight came flickering into the windows between the dark shadows of the pines. Brent tried to give
⁵ up thinking of Anne but she remained with him persistently, like the pines running side by side with
the train. (2) Sometimes he saw some farmers working in the field lift their faces and stare at the train.
The train running in the forest, he sometimes saw some deer running away at the sound of the train.
He thought of Anne for a long time, with her appearing briefly and vanishing like a rainbow. He knew he would never see her again.
miew ne would never see her again.
(1)
(2)
$(3) \underline{\hspace{1cm}}$
$(4) \underline{\hspace{1cm}}$

(9) Five miles is equivalent to 8 kilometers. So people used to measuring distance in kilometers — for